

就労継続支援A型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	ワークスペーススリーフ																																																																																															
人員配置区分	1. I型(7.5:1)		2. II型(10:1)																																																																																													
定員区分	1 20人以下	2 21人以上40人以下	3 41人以上60人以下																																																																																													
	4 61人以上80人以下 5 81人以上																																																																																															
I 労働時間	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align:center;">延べ労働時間数</th> <th></th> <th colspan="2" style="text-align:center;">延べ利用者数 (雇用契約者数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">4月</td> <td style="text-align:center;">1861</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">425</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">5月</td> <td style="text-align:center;">2176</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">502</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">6月</td> <td style="text-align:center;">1822</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">414</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">7月</td> <td style="text-align:center;">1826</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">436</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">8月</td> <td style="text-align:center;">1783</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">420</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">9月</td> <td style="text-align:center;">1851</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">432</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">10月</td> <td style="text-align:center;">1977</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">463</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">11月</td> <td style="text-align:center;">2030</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">510</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">12月</td> <td style="text-align:center;">1989</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">462</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">1月</td> <td style="text-align:center;">2141</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">503</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">2月</td> <td style="text-align:center;">2035</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">468</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">3月</td> <td style="text-align:center;">2245</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">512</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">合計</td> <td style="text-align:center;">23736</td> <td style="text-align:center;">時間</td> <td style="text-align:center;">5547</td> <td style="text-align:center;">人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(評価方法) 前年度において、雇用契約を締結していた利用者の労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した事業所における1日当たりの平均労働時間数によって8段階の評価。</p> <p>令和3年度の報酬の取扱いとして、「平成30年度」「令和元年度」「令和2年度」いずれかの実績で評価</p> <p>(平均労働時間)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1日の平均労働時間が7時間以上</td><td style="text-align:right;">80点</td></tr> <tr><td>1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満</td><td style="text-align:right;">70点</td></tr> <tr><td>1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満</td><td style="text-align:right;">55点</td></tr> <tr><td>1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満</td><td style="text-align:right;">45点</td></tr> <tr><td>1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満</td><td style="text-align:right;">40点</td></tr> <tr><td>1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満</td><td style="text-align:right;">30点</td></tr> <tr><td>1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満</td><td style="text-align:right;">20点</td></tr> <tr><td>1日の平均労働時間が2時間未満</td><td style="text-align:right;">5点</td></tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align:center;"><b>1日の平均労働時間数</b> (延べ労働時間数÷延べ利用者数)</td> <td rowspan="2" style="text-align:center; vertical-align: middle;"><b>評価点</b></td> <td rowspan="2" style="text-align:center; vertical-align: middle;">40</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">4.3</td> <td style="text-align:center;">時間</td> </tr> </table>					延べ労働時間数		延べ利用者数 (雇用契約者数)		4月	1861	時間	425	人	5月	2176	時間	502	人	6月	1822	時間	414	人	7月	1826	時間	436	人	8月	1783	時間	420	人	9月	1851	時間	432	人	10月	1977	時間	463	人	11月	2030	時間	510	人	12月	1989	時間	462	人	1月	2141	時間	503	人	2月	2035	時間	468	人	3月	2245	時間	512	人	合計	23736	時間	5547	人	1日の平均労働時間が7時間以上	80点	1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	70点	1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	55点	1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	45点	1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	40点	1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	30点	1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	20点	1日の平均労働時間が2時間未満	5点	<b>1日の平均労働時間数</b> (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		<b>評価点</b>	40	4.3	時間
	延べ労働時間数		延べ利用者数 (雇用契約者数)																																																																																													
4月	1861	時間	425	人																																																																																												
5月	2176	時間	502	人																																																																																												
6月	1822	時間	414	人																																																																																												
7月	1826	時間	436	人																																																																																												
8月	1783	時間	420	人																																																																																												
9月	1851	時間	432	人																																																																																												
10月	1977	時間	463	人																																																																																												
11月	2030	時間	510	人																																																																																												
12月	1989	時間	462	人																																																																																												
1月	2141	時間	503	人																																																																																												
2月	2035	時間	468	人																																																																																												
3月	2245	時間	512	人																																																																																												
合計	23736	時間	5547	人																																																																																												
1日の平均労働時間が7時間以上	80点																																																																																															
1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	70点																																																																																															
1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	55点																																																																																															
1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	45点																																																																																															
1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	40点																																																																																															
1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	30点																																																																																															
1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	20点																																																																																															
1日の平均労働時間が2時間未満	5点																																																																																															
<b>1日の平均労働時間数</b> (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		<b>評価点</b>	40																																																																																													
4.3	時間																																																																																															
II 生産活動	<p>(評価方法) 前年度及び前々年度の各年度において生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額(以下、生産活動収支という。)が、利用者に支払う賃金の総額以上であるかによって4段階評価の評価。</p> <p>令和3年度の報酬の取扱いとして、前年度を「令和元年度」に置き換えた実績で評価することを可(その場合、前々年度は「平成30年度」を用いる。)とする。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>前年度及び前々年度、生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額以上である。</td><td style="text-align:right;">40点</td></tr> <tr><td>前年度の生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額以上である。</td><td style="text-align:right;">25点</td></tr> <tr><td>前年度の生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額未満である。</td><td style="text-align:right;">20点</td></tr> <tr><td>前年度及び前々年度、生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額未満である。</td><td style="text-align:right;">5点</td></tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="text-align:center;"><b>評価点</b></td> <td style="text-align:center;">5</td> </tr> </table>				前年度及び前々年度、生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額以上である。	40点	前年度の生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額以上である。	25点	前年度の生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額未満である。	20点	前年度及び前々年度、生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額未満である。	5点	<b>評価点</b>	5																																																																																		
前年度及び前々年度、生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額以上である。	40点																																																																																															
前年度の生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額以上である。	25点																																																																																															
前年度の生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額未満である。	20点																																																																																															
前年度及び前々年度、生産活動収支が、利用者に支払う賃金の総額未満である。	5点																																																																																															
<b>評価点</b>	5																																																																																															

Ⅲ 多様な働き方	<p>(評価方法)</p> <p>任意の5項目について規程等(就業規則その他これに準ずるものに限る。)で定めており、前年度において雇用契約を締結していた利用者の希望により当該5目ごとに評価値を2(実績がない場合は1)として評価(最大10)した上で、その合計に応じて以下3段階項目に係る制度を活用した実績があった場合に、各項の評価。</p> <p>令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。</p>			
	(評価要素)		5項目選択 評価点	
	① 免許及び資格の取得の促進並びに検定の受験の勧奨に関する事項			
	② 当該就労継続支援A型事業所の利用者を、職員(利用者を除く)として登用する制度に係る試験等の手続、対象者の要件及び採用時期に関する事項			
	③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する事項	○	2	
	④ フレックスタイム制に係る労働条件に関する事項			
	⑤ 1日の所定労働時間を短縮するに当たり必要な労働条件に関する事項	○	1	
	⑥ 早出遅出勤務に係る労働条件に関する事項	○	1	
	⑦ 時間を単位として有給休暇を付与又は計画付与制度の取得に関する事項	○	2	
	⑧ 従業者が私的に負傷し、又は疾病にかかった場合の療養のための休暇の取得に関する事項	○	2	
<p>8以上の場合:35点 6又は7の場合:25点 1以上5以下の場合:15点</p>		<table border="1"> <tr> <td>評価点</td> <td>35</td> </tr> </table>	評価点	35
評価点	35			

Ⅳ 支援力向上	<p>(評価方法)</p> <p>任意の5項目について、各項目の取組実績に応じて別に定める算定方法に従い評価値として各1~2として評価(最大10)した上で、その合計に応じて以下3段階の評価。</p> <p>令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。</p>			
	(評価要素)		5項目選択 評価点	
	① 職員の研修に関する計画に基づく障害者雇用、障害者福祉その他障害者就労に関する外部研修会等の参加又は外部講師による内部研修会の開催状況			
	② 外部研修会等への講師派遣、学会等での研究発表又は実践報告の実施状況			
	③ 障害者就労に係る先進的な取組を行う他の事業所等への視察若しくは実習への参加又は他の事業所等からの視察等の受入状況			
	④ 販路拡大、事業拡大等に向けた展示会への出展、商談会への参加その他生産活動収益の増加に資するビジネスマッチングに係る取組の実施状況			
	⑤ 昇給、昇格と連動した人事評価制度の整備状況	○	1	
	⑥ 障害者ピアサポート研修における基礎研修及び専門研修の修了し、利用者の就労又は生産活動等の支援を実施するピアサポートの配置状況			
	⑦ 前年度末日から過去3年以内の福祉サービス第三者評価の受審状況			
	⑧ 国際標準化機構が制定したマネジメントシステム規格等の認証取得又は更新審査等の受審状況			
<p>8以上の場合:35点 6又は7の場合:25点 1以上5以下の場合:15点</p>		<table border="1"> <tr> <td>評価点</td> <td>15</td> </tr> </table>	評価点	15
評価点	15			

<b>V</b> 地域 連携 活動	<p>(評価方法)</p> <p>前年度に実施した地元企業と連携した高付加価値の商品開発、施設外就労による地域での働く場の確保等地域と連携した取組について、当該取組をまとめた報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表するとともに、当該報告書において連携先である地元企業等から当該取組が地域連携活動である旨の意見又は評価が付されていることをもって評価する。</p> <p>令和3年度の報酬の取扱いにおいては「令和2年度」の実績で評価。</p> <p>(評価要素)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業と連携した高付加価値の商品開発や販売の取組の有無</li> <li>・施設外就労による地域での働く場の確保等地域と連携した事業や取組</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>1事例以上ある場合：10点</b></p>	<table border="1"> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl;">評価点</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </table>	評価点	10
	評価点	10		

<b>評価          点          集          計</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">項目点数</th> <th style="text-align: center;">評価点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 労働時間 (5点～80点)</td> <td style="text-align: center;">40</td> </tr> <tr> <td>II 生産活動 (5点～40点)</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>III 多様な働き方 (0点～35点)</td> <td style="text-align: center;">35</td> </tr> <tr> <td>IV 支援力向上のための取組 (0点～35点)</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td>V 地域連携活動 (0点～10点)</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table>	項目点数	評価点	I 労働時間 (5点～80点)	40	II 生産活動 (5点～40点)	5	III 多様な働き方 (0点～35点)	35	IV 支援力向上のための取組 (0点～35点)	15	V 地域連携活動 (0点～10点)	10	<table border="1"> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl;">評価点合計</td> <td style="text-align: center;">105</td> </tr> </table>	評価点合計	105
	項目点数	評価点														
	I 労働時間 (5点～80点)	40														
	II 生産活動 (5点～40点)	5														
	III 多様な働き方 (0点～35点)	35														
	IV 支援力向上のための取組 (0点～35点)	15														
V 地域連携活動 (0点～10点)	10															
評価点合計	105															

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度(令和2年度)					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	23,736	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,547	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4	時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間(8月～7月)					
前々年度(平成30年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	-2,305,684	円	利用者に支払った賃金総額	25,249,189	円
			収支	▲ 27,554,873	円
前年度(令和元年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	-1,358,638	円	利用者に支払った賃金総額	28,944,328	円
			収支	▲ 30,302,966	円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度(令和2年度)における実績(全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数  名

※ 取得を進めた免許等: ○○○

制度の活用内容: ○○○

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数  名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日: ●年 ●月 ●日

勤務形態: ○○○

就業時間: ●時●分～●時●分

職務内容: ○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 28名

※ 実施した期間: 4月18日～5月16日

就業時間(在宅勤務): 10時00分～15時00分

職務内容: ネームプレート作業

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数  名

※ 実施した期間: ●月●日～●月●日

就業時間(コアタイム): ●時●分～●時●分

職務内容: ○○○

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数  名

※ 実施した期間: ●月●日～●月●日

就業時間(短時間): ●時●分～●時●分

職務内容: ○○○

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数  名

※ 実施した期間: ●月●日～●月●日

就業時間(早出の場合): ●時●分～●時●分

就業時間(遅出の場合): ●時●分～●時●分

職務内容: ○○○

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 0名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 4名

※ 取得した制度: 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間: 3月1日～3月31日

取得日数・時間: 1日/1人 時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 4名

※ 取得した内容: 療養休暇

取得した期間: 4月14日～4月16日

就業時間: 10時00分～15時00分

職務内容: 軽作業

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度(2年度)における実績(全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数: 外部 ●回/内部 ●回

対象職員数: ●人

うち研修受講者数: ●人

※ 研修名: ○○○

研修講師: ○○○

実施日・受講者数: ●月 ●日 ●人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ●回

※ 研修、学会等名: ○○○

実施日: ●月 ●日

※ 学会誌等名: ○○○

掲載日: ●月 ●日

発表テーマ: ○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名: ○○○

実施日/参加者数: ●月 ●日 ●人

※ 他の事業所名: ○○○

実施日/参加者数: ●月 ●日 ●人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 ●回

※ 商談会等名: ○○○

主催者名: ○○○

日時: ●月 ●日

内容: ○○○

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日: 2020年4月1日

人事評価制度の対象職員数: 5名

うち昇給・昇格を行った者: 5名

当該人事評価制度の周知方法: 口頭

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間: ●月●日～●月●日

就業時間: ○○○

職務内容: ○○○

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日: ●月 ●日

第三者評価機関: ○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日: ●月 ●日

規格等の内容: ○○○

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークスペース リーフ
住所	大阪府大阪市北区東天満 2 丁目 9 番 2 号 AXIS 南森町ビル別館 2 階
電話番号	06-6949-8487

事業所番号	2714101124
管理者名	徳山 幸一
対象年度	2020年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：大阪市生野区生野東 4 丁目 1 - 4 0</p> <p>実施日程：2020年4月1日～2021年3月31日</p> <p>利用者数 7名以内 / 1日</p> <p>実施した生産活動：店頭にて商品の販売</p> <p>施設外就労の概要：一般就労に向けて、販売接客及び在庫管理</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい：生野本通り商店街で販売するにあたり、地域の活性化及び利用者のスキルアップ</p> <p>地域にとってのメリット：商店街内のお店が閉まっていて新しい販売方法を取り入れる事により、障がい者への理解と商店街の活性化を目的とする。</p> <p>対象者にとってのメリット：障がい者の理解の深まりと、健康食品へのイメージアップ</p>	<p>成果物の写真</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果：商店街内の店舗同士での情報共有をし、来客数アップを狙うため</p> <p>商店街内のイベントに積極的に参加し、来客に繋がれた。</p> <p>得られた成果：昨年度より、来客数が伸びた事により、利用者のやる気が向上した。</p> <p>課題点：商品説明やレジ打ちの際に少し時間が掛かる事によりお客様を待たせる事が何度かありました。その点を改善すべく商品情報の共有やレジ打ちのスピードアップを目的とした、研修も行ってあります。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>自然食や果物の販売をし、地域の方々に喜んで頂けるよう低価格で美味しい物をご提供しています。</p>

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生野本通り商店街内で活気のある接客をして頂いてます。地域の方々にも認知されだし今では常連のお客さまもいらっしゃいます。</li> <li>・周辺のお店の方にもご協力頂きながら日々頑張っておられます。</li> </ul> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生野区地域以外からの集客（Facebook、Instagramなどに投稿）</li> <li>・利用者の方が、働きやすいお店作りを目指します。</li> </ul>			
連携先企業名	自然食と全国物産の店 葉っぱ家	担当者名	徳山 幸一